

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年10月1日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年10月1日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5・6号機当直現場控室内の6号機用ページング装置※スピーカーの不具合について】 5・6号機当直現場控室内の6号機用ページング装置スピーカーから音が出ないことを当直員が確認。 スピーカー本体の不良もしくは、拡声回路の不良と推定。 当該ページング装置にて他への拡声は出来、通話についても異常がないことを確認。 今後、ページング装置の不具合箇所特定後、修理予定。 ※ページング装置:構内で通話や緊急放送を行う通信設備</p>	G III	9月18日
2	<p>【5号機バッテリー室空調機の不具合について】 5号機バッテリー室空調機のコントロールパネルの「運転」「点検」表示が点滅し、室外機の不具合を知らせる表示を当直員が確認し、停止操作を実施。 空調機の再起動を試みたが、「運転」「点検」表示が点滅し、起動せず。 空調機停止により室温上昇が考えられるが、外気温が低いため影響は小さいものとする。 今後、原因特定後、修理予定。</p>	G III	9月25日
3	<p>【6号機計装用空気系空気圧縮機のドレントラップ※排水先の排水誘導管脱落について】 6号機計装用空気系空気圧縮機のドレントラップ排水先の排水誘導管(2箇所)が脱落しており、ドレンがうまく排水されない状況を当直員が確認。 脱落している排水誘導管は、接続ボックス内で脱落しており、ドレンは接続ボックス内下方にある排水口へ導かれるため外部への漏えいはない。 6号機計装用空気系空気圧縮機の運転には影響無し。 今後、排水誘導管の修理・点検予定。 ※ドレントラップ:圧縮した空気を冷やす過程で発生した水分等を補集する機器</p>	G III	9月27日